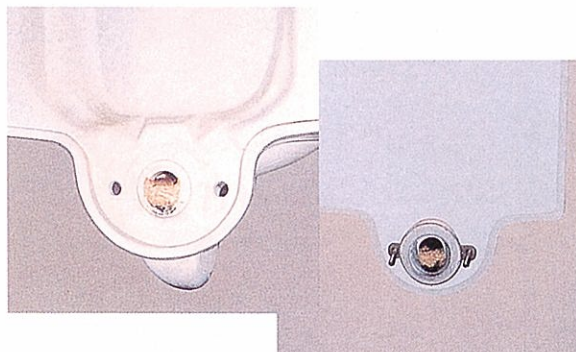


4

各種ビルの便所関係・定期清掃

(1) 小便器

小便器に吸い殻や爪楊枝を落とすと、やがて排水不良になり、緊急清掃が必要になります。正常に使用されていても、トラップや排水管に「尿石」が付着して流れが悪くなるので、1年～2年ごとにすべての小便器及び排水管の定期清掃をお勧めします。



小便器をはずして
完全に清掃します。

(2) 和式、洋式大便器

普通に使っていれば排水に支障がおきることはありませんが、便器に異物を落としたり、洗浄不十分で汚物が残ったときは、詰まって使用できなくなり、緊急清掃が必要です。

(3) 汚水枝管

各階の便所内にある床上掃除口からワイヤを通すか、或いは高圧洗浄で、横枝管及び立管を1～2フロア下まで清掃します。

(4) 洗面器、掃除流し

トラップ部分にたまった毛髪やヘアピン、モップくず等を除去します。



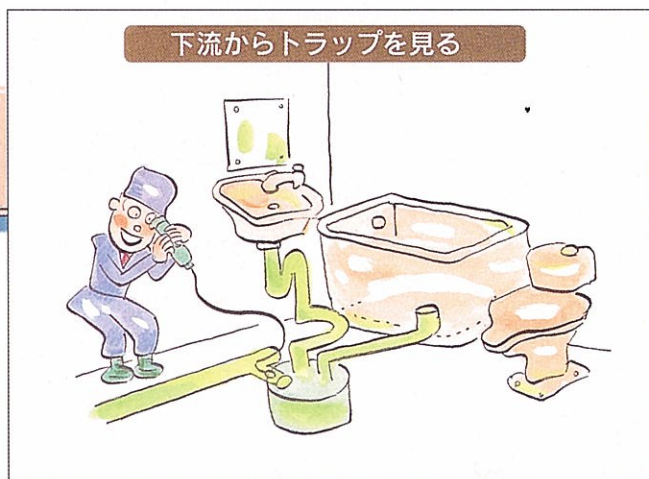
5

ホテルの浴室

ユニットバスの床排水には、多量の毛髪が流れ込み排水不良になっていることが多いようです。

ここには洗面器と浴槽の排水も流し込んでいるので、これが排水不良になると、すべてが使えなくなり、床に多量の水がたまり敷居を越えて客室に流れ出したり、階下へ漏水することもあります。

ワイヤの通らない形式のトラップが多く、下流の清掃口から清掃することもあります。



多量の毛髪付着



清掃後

